

2021年度 特定行為研修シンポジウム  
地域医療を支える特定行為研修修了者の活動と期待  
ー修了者によるケアの質向上に着目してー

目 的

- 1) 特定行為研修制度の普及・理解促進のために必要な情報や知識を得ることができる。
- 2) 看護師の特定行為研修を行う指定研修機関の報告から課題を明らかにし、今後に活かすことができる。

日 程： ①2022年2月16日（水）14：30～16：30 （ライブ配信）  
②2022年2月24日（木）～ 3月10日（木）（オンデマンド配信）

場 所： TKP 品川カンファレンスセンター

対象者： 医療従事者

参加者数：800名（先着順 定員にて締め切り）  
※一般500名、指定研修機関連絡会会員300名

参加費： 無料

【プログラム】

- 14：30～14：40 [開会の挨拶]  
看護師の特定行為に係る指定研修機関連絡会 会長 永井 良三  
公益社団法人日本看護協会 会長 福井 トシ子
- 14：40～14：50 [情報提供]  
「特定行為に係る看護師の研修制度 ～行政の動き～」  
情報提供者：厚生労働省 医政局 看護課 看護サービス推進室
- 14：50～15：50 [シンポジウム]  
座長：全日病副会長・社会医療法人財団董仙会理事長 神野 正博  
公益社団法人日本看護協会常任理事 木澤 晃代
- 「特定行為研修受講支援と修了者の活用」  
日本海総合病院 看護部長 中村 美穂
- 「地域の看護師を対象とした特定行為研修の実際」  
上尾中央総合病院 認定看護管理者 看護部科長  
特定行為研修担当 香川 さゆり
- 「特定行為研修修了者・認定看護師・専門看護師を活用した訪問看護  
ステーション経営の視点」  
なごみ訪問看護ステーション 経営者 看護師 川崎 広志
- 15：50～16：20 意見交換
- 16：30 閉会